

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
(この説明書は、必ず保管しておいてください。)

安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの取扱説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この取扱説明書では、安全注意事項を「危険」「注意」として区分してあります。

⚠ 危険	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。
⚠ 注意	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害を受ける可能性が想定される場合、及び物的損害だけの発生が想定される場合。

- お守りいただく内容を次の図記号で区別しています。
- ⚠ 気をつけていただく内容です。
- ⊘ してはいけない内容です。
- ❗ 実行しなければならない内容です。

なお、**⊘注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

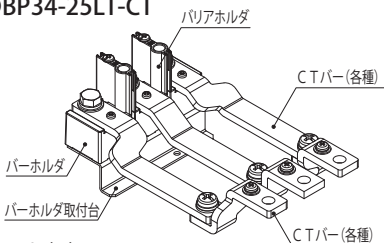
■使用上のご注意

⚠ 危険									
<p>ⓘ 配線は適合した電線・圧着端子および圧着工具を使用してください。発熱・火災のおそれがあります。</p> <p>ⓘ 導電部の接続ねじは表1の推奨締付トルクで確実に締付けてください。また、工事終了時に全ての導電部のねじを必ず増締めすると共に、定期的に増締めしてください。ねじが緩んでいると発熱・火災のおそれがあります。</p>	<p>表1. 推奨締付トルク</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>ねじの呼び</th> <th>締付トルク N・m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>M5</td> <td>2.0~2.5</td> </tr> <tr> <td>M8 ※1</td> <td>5.5~7.0</td> </tr> <tr> <td>M12</td> <td>40.0~50.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1. ドライバー以外の工具で締付けるねじは8.0~13.0N・m</p>	ねじの呼び	締付トルク N・m	M5	2.0~2.5	M8 ※1	5.5~7.0	M12	40.0~50.0
ねじの呼び	締付トルク N・m								
M5	2.0~2.5								
M8 ※1	5.5~7.0								
M12	40.0~50.0								

⚠ 注意	
<p>ⓘ 改造等したことにより生じた事故については、一切責任を負いません。</p>	<p>⊘ 次のような場所では使用しないでください。感電・火災の原因となったり、錆・腐食・割れが発生するおそれがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高温、高湿となる場所 ・腐食性ガスのある場所 ・可燃性ガスのある場所 ・可燃性ガスが漏れるおそれのある場所 ・振動、衝撃のある場所 ・有機溶剤、切削油、薬品等のかかる場所 ・塩分を多く含んだ環境 ・極度に塵埃やオイルミストが多い場所 ・導電性粉塵（カーボン繊維、金属粉）のある場所 ・水滴のかかる場所

■機種および名称

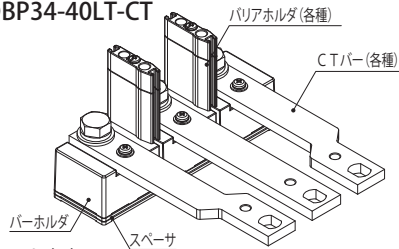
●BP34-25LT-CT



1セット内容

部品名称	数量	部品名称	数量
バールホルダ(ラグベース)	1コ	Pタイをべいねじ 4×16	5本
バリアホルダ	2コ	Pタイバインドねじ 4×10	2本
CTバー(各種)	6本	3点セムスなべねじ M5×14	3本
バールホルダ取付台	1コ	3点セムスなべねじ M8×14	3本
六角ボルト M8×20	3本	タンピンねじ 4×12	4本
六角ナット M8(1種)	3コ	取扱説明書	本紙
バネ座金 8	3コ		
丸座金 8	3コ		

●BP34-40LT-CT

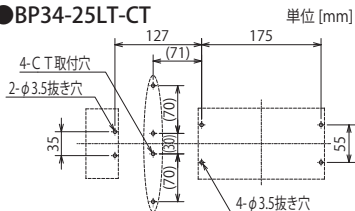


1セット内容

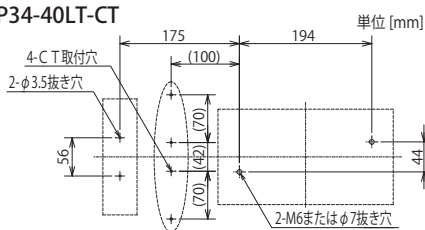
部品名称	数量	部品名称	数量
バールホルダ(ラグベース)	1コ	Pタイをべいねじ 4×16	4本
バリアホルダ(各種)	2種(各2コ)	Pタイバインドねじ 4×10	2本
CTバー(各種)	3本	3点セムスなべねじ M5×20	3本
スペース	2コ	3点セムスなべねじ M8×14	3本
六角ボルト M12×30	3本	タンピンねじ 4×16	2本
六角ナット M12(1種)	3コ	取扱説明書	本紙
バネ座金 12	3コ		
丸座金 12	3本		

■取付穴寸法

●BP34-25LT-CT



●BP34-40LT-CT



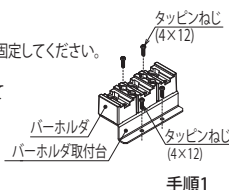
■使用方法

ご使用の際には、C T (変流器)、ブレーカ、(ブレーカ取付台)を別途ご用意ください。

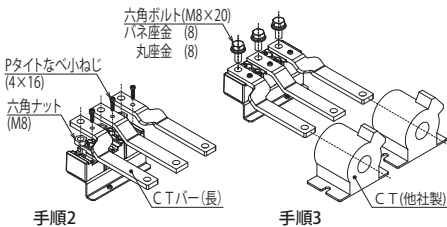
※機器の選定については、弊社ホームページより図面ダウンロードにてご確認ください。

●BP34-25LT-CT

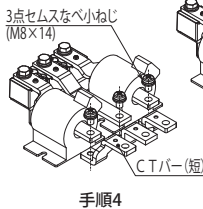
1. 取付穴寸法に従って穴加工を行い、バーホルダ取付台、バーホルダを付属のタッピンねじ(4×12)にて基板に固定してください。
※取付穴寸法φ3.5は鉄製基板1.6~12.3の場合の推奨穴径となります。
2. バーホルダの六角穴部に六角ナット(M8)を置いた状態で、CTバー(長)を付属のPタイトなべ小ねじ(4×16)にてバーホルダに固定してください。
3. 付属の六角ボルト(M8×20)、ハネ座金(8)、丸座金(8)を取付け、CT(他社製)を手順2で固定したCTバー(長)に貫通させ基板に固定してください。
※CTの取付けについてはメーカー推奨の取付穴寸法をご確認ください。
4. 付属の3点セムスなべ小ねじ(M8×14)にてCTバー(長)、CT(他社製)を接続してください。
5. ブレーカ(別売)をブレーカ取付台「BP32-1620A」(別売)に取付け、CTバー(短)とブレーカを接続してください。
※絶縁バリア利用時はバリアホルダを取付けてご使用ください。



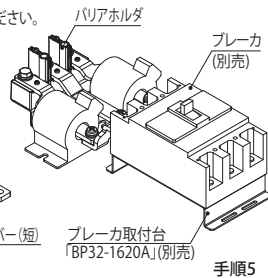
手順1



手順2



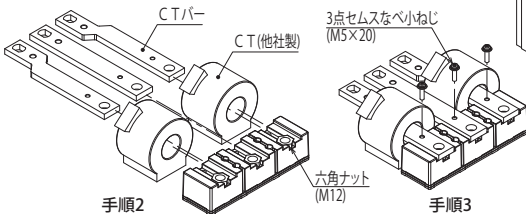
手順3



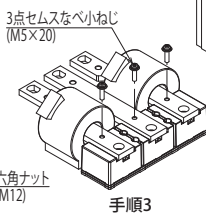
手順5

●BP34-40LT-CT

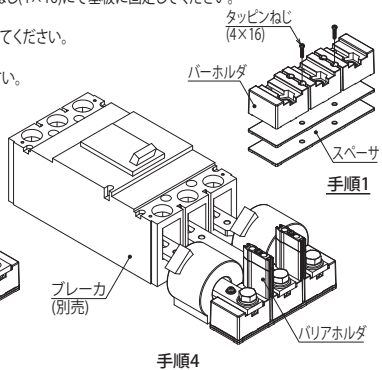
1. 取付穴寸法に従って穴加工を行い、スベesa、バーホルダの順に付属のタッピンねじ(4×16)にて基板に固定してください。
※取付穴寸法φ3.5は鉄製基板1.6~12.3の場合の推奨穴径となります。
2. バーホルダの六角穴部に六角ナット(M12)を置いた状態で、CT(他社製)をCTバーに貫通させてください。
※CTの取付けについてはメーカー推奨の取付穴寸法をご確認ください。
3. CTバーを付属の3点セムスなべ小ねじ(M5×20)にてバーホルダに固定してください。
※M(中間)のCTバーを固定する前にCTを基板に固定してください。
4. ブレーカ(別売)をCTバー(短)とブレーカを接続してください。
※絶縁バリア利用時はバリアホルダを取付けてご使用ください。



手順2



手順3



手順4

仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
また、ご不明な点がございましたら弊社のお客様相談室にお問合わせください。
この取扱説明書の内容は2012年4月現在のものです。

B966973